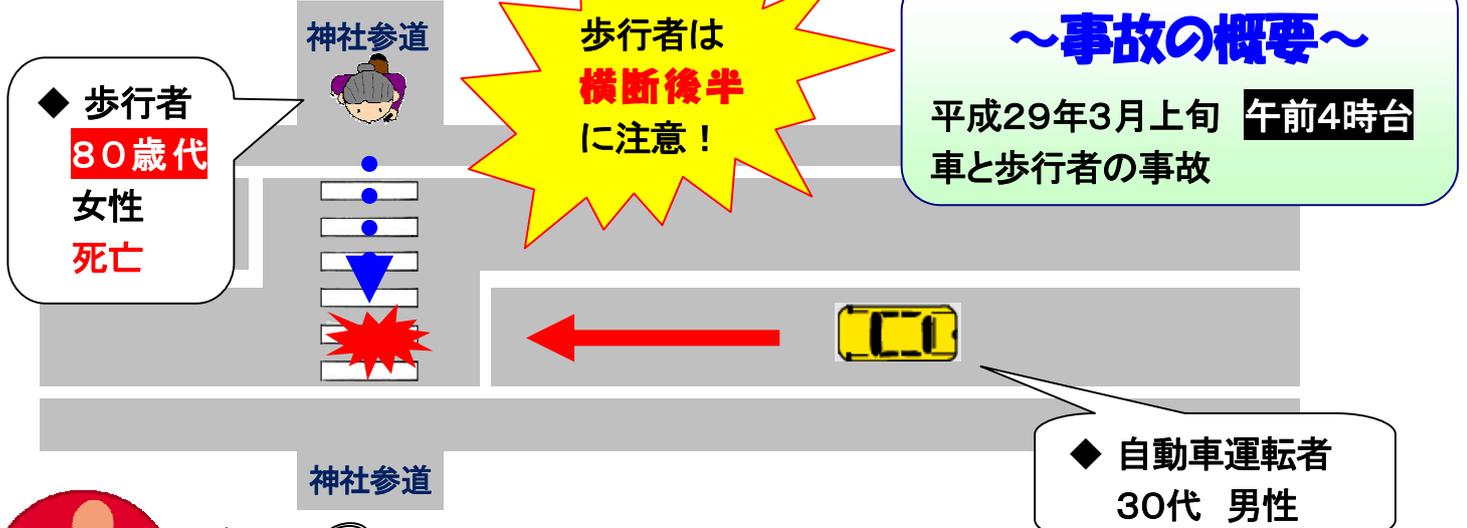




死亡事故現場検証



事件事例1(国道 車×歩行者)



その①

車の運転手は、標識やダイヤモンドなどの道路標示により、前方に横断歩道があることを確認するとともに、夜間の運転では、**ハイビームを積極的に活用**し、歩行者の早期発見に努めましょう。

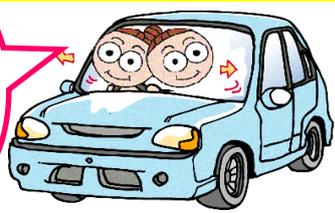


その②

歩行者は、薄暮時間帯・早朝の外出時には、白や黄色などの明るい服装をこころがけ、**反射材を必ず着用**し、道路を横断するときには、左右の安全確認を確実にいきましょう。



しっかり
確認を!



高齢ドライバーによる死亡事故も多く発生しています。車を運転する人は、信号や標識をしっかりと見て運転しましょう。出会い頭事故を防ぐために、安全確認を確実にいきましょう。



交通事故は、あなたや家族、相手方の人生を一瞬で大きく変えてしまいます。

「自分だけは大丈夫」とは決して思わないで下さい。(交通事故は、自宅から1km以内で最も多く発生しています。)ハンドルを握るときは、いつもの通り慣れた道であっても、「今日は車が飛び出して来るかもしれない」「この時間でも歩いている人がいるかもしれない」という気持ちを忘れないようにしましょう。



事件事例2(田園地域十字路交差点 車×車)

コリジョンコース現象

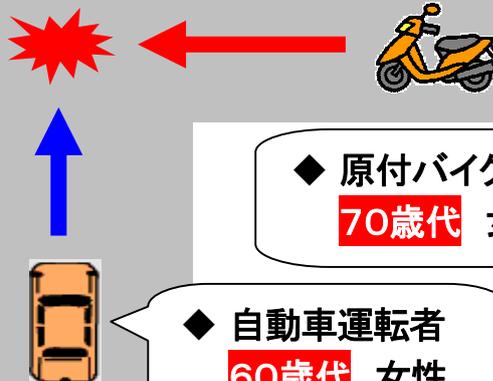
目線を違う方向に向けて錯覚を回避しましょう。



現場は見通しの良い十字路ですが、交差車両が同じ速度・同じ角度で近づいてくると、車が動いていないように見えて、直前まで危険を認識できず衝突してしまうことがあります。(田園型事故)

～事故の概要～

平成29年6月下旬
午前8時台
車と原付バイクの
出会い頭事故



◆ 原付バイク運転者
70歳代 女性 死亡

◆ 自動車運転者
60歳代 女性

交通安全のポイント

その①

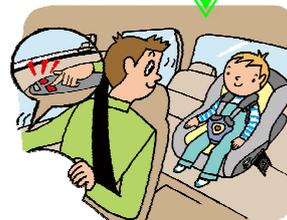
見通しの良い交差点でも、交差点手前で減速または一時停止し、左右の安全確認を必ずしましょう。

その②

一時停止規制のある交差点でも、相手側の一時停止をあてにせず、交差点手前で減速し、相手の動きや左右の安全確認をしましょう。

チャイルドシートも
確実に！

車に乗ったら全席シートベルトを着用しましょう。運転者は、同乗者がシートベルトを着用するのを確認してから運転しましょう。



息子などを名乗る『オレオレ詐欺』に注意！



「風邪で声がおかしい」「携帯番号が変わった」

↓
色々なトラブルを名目に現金を要求してくる

↓
指定する口座に振り込ませる。または、自宅まで取りに来るか、首都圏等までおびき出して現金等を受け取る。



詐欺被害
多発中！

このような電話を受けたらすぐに「警察」や「家族」へ相談してください！

施設の窓口で掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

FAX配信からインターネットのE-mail配信に変更のご希望があれば、
下記にご連絡ください。また、県警HPでもご覧いただけます。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp